



■ 2014-2015 R I 会長：ゲイリー C. K. ホアン
 ■ R I 第 2570 地区ガバナー：坂本 元彦
 ■ 会長：加藤 国夫 幹事：滝沢 文夫
 ■ 例会日：木曜日 12：30～13：30
 ■ 例会場：丸広百貨店入間店 6 F バンケットホール
 Tel. 04-2963-1111

■ 会報委員長：石川 嘉彦 ■ 当番：大野 賢次
 ■ 事務所：〒358-0023
 入間市扇台 3-3-7 ハイッ斎竹 101 号
 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788
 Email：iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

第47号 2869回例会 2015年 6月 11日(木)

●●●会長の時間

加藤国夫会長

先日、6月6日、第3グループ第8回会長幹事会、及び、現新会長幹事会合同懇親会が開催されました。懇親会開催の前に、現、新会長幹事会が開かれました。席上、次年度会長幹事会の日程及びガバナー補佐訪問の予定報告に続き、ガバナー公式訪問のスケジュール表も合わせて報告がありました。次年度第3グループガバナー補佐の決定までの時間がかかり、今年度6月末までは現ガバナー補佐沼崎正徳様の続行との事です。懇親会の席上、2015～2016年度第3グループガバナー補佐が「入間南クラブ」吉田譲二、現クラブ会長が紹介されました。7月1日より始動と言う事になります。今回は改めて次年度会長幹事の紹介はありませんでしたが、現会長幹事の方は皆一様に安ど感に充ち、余裕の感がありましたが、次年度スタートする方たちには緊張感いっぱいのものでした。何れにしましても、粕谷年度が輝かし一年になりますよう、お祈り申し上げます。

2015年国際大会が6月6日ブラジル、サンパウロのアニエンビ展示場にて世界から14,000人以上の出席者の中、ゲイリー C. K. ホアン会長が第106回ロータリー国際大会が宣言されました。訪問した世界各国の中、多くのプロジェクトの紹介があったようです。今年の世界水サミットの記事の中から少し紹介します。世界では、適切な衛生設備の欠如によって、子どもたちが学校を欠席する日数は年間延べ2億日に近いといわれています。水を介して感染する下痢性疾患の場合、子どもたちは自宅ではなく、むしろ学校で感染するケースが多いのが現状です。「安全な場所であるはずの学校で、子どもたちが病気に感染することがあってはならない」

ブラジル、サンパウロで6月4日に開催された世界水サミットではバーガーズさんをはじめ、水と衛生分野の専門家らが講演し、学校の水・衛生環境を改善する方法について話し合いが行われました。今年で7回目となるこのサミット。主催者である「水と衛生のためのロータリアン行動グループ」は、学校

での水と衛生の改善に力を注いでおり、プロジェクトを始めようとするロータリー会員にアドバイスや情報の提供も行っています。「記事の一部紹介です」

●幹事報告

滝沢文夫幹事

- 6/6 新旧会長幹事会にてガバナー訪問日、及びガバナー補佐訪問日が発表されました。
7/16 ガバナー補佐訪問 7/23 ガバナー公式訪問
- 本日の奉仕委員長報告は各5分程でお願いします。
- 全国ロータリーポリオプラスプログラム研修セミナー回覧します。参加希望の方はご記入下さい。
- サンパウロ国際大会が終了しましたが、次年度以降の予定をお知らせします。
2016年 韓国ソウル
2017年 アメリカ アトランタ
2018年 カナダ トロント
- 本日の当番が急に変更となりましたが、引き受けて下さり助かりました。ありがとうございました。

●委員長報告

いるま環境フェア

新井格会員

6/14 入間市産業文化センターで第4回環境フェアが開催されます。食品問題のプロフェッショナル垣田達哉氏の講演があります。

<ニコニコBOX>

忽滑谷明 SAA

滝沢文夫君～大野会員 急な当番ありがとうございました。忽滑谷明君～先日の西武飯信会ゴルフコンパにて滝沢幹事にスクラッチで勝てました。関根靖郎君、森田英郎君～早退いたします。

本日¥4,000 累計¥913,500

<出席報告>

田中快枝委員長

会員数	出席数	出席率	前々回修正率
39名	22名	57.9%	——

事前欠席連絡 6名

■ 五大奉仕委員長 事業報告 ■

■ クラブ奉仕委員会

西山祐三委員長



今年度の活動計画に、4つの活動計画を挙げさせていただきました。1番目は会員純増数2名をとのことでしたが、達成致しておりませんが、5月21日の例会に晝間増強委員長のご努力により2名の方が体験にお見えになりました。次年度以降入会の可能性は高いと思われます。

2番目は、家庭集会を多数開催し親睦をも図る。親睦委員会、並びにプログラム委員会が合同で度々行って頂きました。今年度大野親睦委員長、始め親睦委員の方々、宮崎プログラム委員長並びに委員の方々には度々のご参集を頂き有難うございました。色々な企画の中で、10月16日、入間南ロータリクラブとの合同例会において、劇団アミーゴによるロータリー創設時の劇が印象に残っております。

3番目として、ロータリー情報を幅広く提供する10月中旬の親睦旅行が中止となり、10月9日の例会において、ロータリー情報委員会による（ロータリーいろは問答）を急遽設定していただきました。宮寺委員長、吉永委員、友野委員 有難うございました。

4番目はロータリーを広報活動によって市民の皆様知って貰う。FMチャッピーで昨年11月20日から27年4月16日迄の6か月間、毎月中旬、木曜日PM2時半よりイオンサテライトスタジオにおいて、石川PG及び五大奉仕委員長の入間RCについてのインタビューが放送され、広報活動に貢献しました。

■ 職業奉仕委員会

齋藤栄作委員長



年度初めに「ロータリアンの職業宣言」と職業宣言に密接な関わりを持つ「4つのテスト」を配布させていただき「職業奉仕」が今、ロータリーの世界で再度注目をされていることを勉強して参りました。

「4つのテスト」、もロータリアンが生活の糧としている職業を高い倫理的水準にひきあげるために必要であり、ロータリーの目的（綱領）、ロータリーの職業宣言＝行動規範にも「職業奉仕」がことごとく明記されております。入会者を選定する第一段階に「職業分類」があることでもロータリーが職業奉仕を重要と考えて来た事がわかります。

「ロータリアンが各、業界の倫理的規準を引き合わせるリーダーシップを發揮する事も職業奉仕の重要な概念です。」ロータリー設立当時の歴史的な背景を勉強して職業奉仕の理解を深めようと企画した家庭集会を開催出来なかつた事は残念でした。

「我らの生業」を例会で発表いただき、「私の職業奉仕」も発表していただきました。お蔭様で大変興味深い内容の例会になりました。皆様には1年間大変お世話になりありがとうございました。

■ 社会奉仕委員会

友野政彦委員



アイバンク登録、ブライダル活動、ロータリーの森清掃、東日本大震災青少年学業支援他、地域社会奉仕に協力して、西部地区4中学校にリヤカー4台寄贈、入間川クリーン作戦参加、発達障害の子どもたちの教育施設に教材寄贈。又、万燈まつりでロータリーの社会奉仕活動を広く一般で紹介するとともに、地域交流会に参加し、次世代を担う子どもたちへの助けとなる活動をしました。又、「エルトゥールが世界を救う」寄付事業を継続しました。

■ 国際奉仕委員会

新井格委員長



今年度、国際奉仕関係では、2570地区の国際奉仕部門委員長である新島修一さんと入間市国際交流協会を通じてエアメヒコ客室通訳の武井智美クラウドディアさんのお二人に卓話をして頂きました。

新島部門委員長からは、姉妹クラブや友好クラブを通じての国際奉仕について示唆に富むお話をいただき、姉妹クラブづくりは相手との関係も含めて越えなければならないハードルが少なくありません。この卓話が姉妹クラブづくりの第一歩になることを期待しています。海外での国際奉仕が様々な困難を伴うのに比して、国際交流協会を通じて市内に住む外国の方々への奉仕は比較的容易です。又、ロータリー財団の地区補助金を上手く活用すればクラブの予算を使う事なく、様々な奉仕活動の可能性があると考えています。

最後に個人的な感想として、一つの委員会に継続して所属することが、委員会活動の継続性や発展に繋がるのではないかと感じました。

青少年奉仕委員会

吉沢誠十委員長



7月のインターアクト年次大会、9月の青少年部門セミナー、11月のライラデーに参加し、地区の青少年部門委員会に設置されているアクト委員会、青少年交換委員会、ライラ委員会、高校生社会体験委員会、この4つの小委員会の活動の現状、また各活動に参加されているロータリーメンバーをはじめ、インターアクト、ローターアクト、担当校の先生方の熱い思いを感じてまいりました。ただ実際に学生達を支援しているクラブとそうでないクラブの温度差、担当校の先生達の大変さも目の当たりにし、この委員会の運営の難しさも感じました。また青少年に対して奉仕して行くという考えの中では、地区のプログラムにとらわれず、当クラブ独自の支援活動が出来ないかとも思いました。

◆回覧、配布物 ①茶の香めーる Vol. 58 ②第4回いるま環境フェアのご案内 ③6/25 加藤国夫年度最終案内と出欠表 ④入間市観光協会総会資料 ⑤With You 第33号(難民のために・難民とともに) ⑥加藤会長「論語」解説書 ⑦他クラブ週報&お知らせ ⑧入間RC週報46号 会報・雑誌委員会(石川・森田・荒井・関谷)